各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ 代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則 (JASDAQ・コード番号2498) 問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦 TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 『EE 東北' 16 広げよう新技術 つなげよう未来へ』に出展しました

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎秀則)は、2016年6月1日(水)~6月2日(木)の2日間、夢メッセみやぎ(宮城県・仙台市)で開催された「EE 東北16 広げよう新技術 つなげよう未来へ」に出展いたしました。

同社の出展ブースでは、多様なデータ融合による災害時モビリティ支援 (DOMINGO)、「統合型データベース」による公共施設とインフラの一元管理、ICT を活用した河川維持管理サービスなどを紹介し、行政、企業、学校関係者など多数の方々にご来場いただきました。

≪開催概要≫

名 称: EE 東北16 広げよう新技術 つなげよう未来へ

主 催:EE 東北実行委員会(委員長:国土交通省東北地方整備局 企画部長)

期 間:2016年6月1日(水)~6月2日(木)

会 場 : 「夢メッセみやぎ」

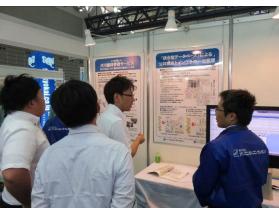
公式サイト: http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/eetohoku/ee16/

以上

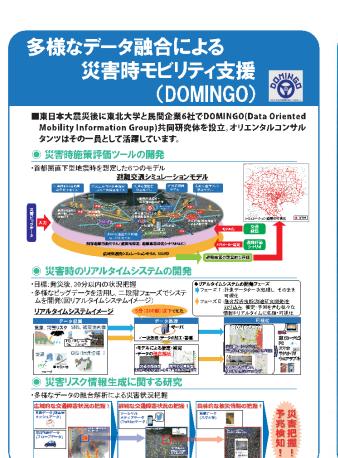








同社の出展ブース





各事業の優先度を調整した予算の平準化イメージ

● 株式会社ACKプループ

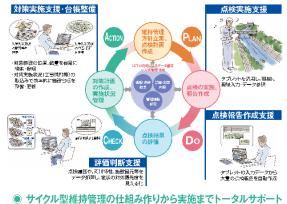
■これがでは・・・ 情報が各独語・とい数型されて → 構築 元化により、発設や所管 おり、報告的な分析が困難 ・ 対策の解析を記えたかかかの変

公共施設の情報一元化による総合評価のイメージ

ICTを活用した 河川法改正による「維持管理の義務化」に対応 ■確実に点検・評価を実施し、その記録を公表・保存すること ■河川現況台帳や施設台帳を整備し、点検結果等を踏まえて更新すること ●「点検の実施・評価・履歴管理」における実務上の負担を軽減 ICTを活用し、河川法改正に対応したPDCAのサイクル型の維持管理を実現します。 対策実施支援·台帳整備 点検実施支援

Ø 株式☆社オリエンタルコンサルタンツ

Q ALISHACKグループ



管理者の予算や課題、実施者の構成など、状況に応じて様々なご提案を行います。

① 維持管理方針、維持管理ガイドラインの立案、 システム運用方法の検討

④ 健全度判定、結果を踏まえ適切な ※実績(②②④:埼玉県、②④:愛知県、③高知県 等

② 点検効率化システムの検討・構築

③ 施設台帳システムの検討・構築

維持修繕方法の検討



<本資料に関するお問い合わせ先> 株式会社オリエンタルコンサルタンツ TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011 URL: http://www.oriconsul.com/ 統括本部 薮内、伊藤